



日常を豊かにする アイデア10人競う

県が審査会

県は14日、「ふじのくに未来デザイン2020」の審査会を県庁で開いた。日常生活を豊かにしたり、社会課

生活を豊かにする製品や取り組みを発表した審査会。県庁

題を解決したりする製品、取り組みなどが寄せられ、優秀賞5点を選んだ。

応募総数は60点。書

類審査を通過した10人が、折りたためるシリコン製のボトル、スリッパ用の着物型カバー、歩きスマホの注意喚起をする広告などを審査員の前で発表した。

優秀賞の受賞者は次の通り。

平岩美里(静岡デザイン専門学校)、松本光(同)、森川友雅(同)、和田めぐみ(笹田学園デザインテクノロジー

専門学校)、中野あみ(静岡文化芸術大)

